

大館市 バリアフリー基本構想

優しく包む、
みんなの輪



令和4年3月
大館市

大館市バリアフリー基本構想の策定にあたって

大館市は、北東北三県の中心に位置し、『匠と歴史を伝承し、誇りと宝を力に変えていく「未来創造都市」』の実現に向けて「健康で、互いのつながりを大切に支え合う“健康福祉都市”」を含む6つの基本目標に基づいて計画や事業を推進しています。

また、令和2年12月には、共生社会の実現のための「ユニバーサルデザインのまちづくり」、「心のバリアフリー」の取り組みが国から評価され、秋田県内初の“先導的共生社会ホストタウン”の認定を受けています。



昨年度、「大館市バリアフリーマスタープラン」を策定し、市民の移動と生活を支えるためのバリアフリー化の基本方針を定め、「大館市バリアフリー基本構想」では、既存施設等のバリアフリー化と高齢者、障害者等が利用する多様な施設と施設間を結ぶ経路の面的・一体的なバリアフリー化を図ることを目的としています。

面的・一体的なバリアフリー化を図ることで、高齢者や障害者等が移動する際や施設を利用する際の利便性・安全性の向上が図られ、誰もが暮らしやすいまちづくりに繋がるだけでなく、外出機会の創出による健康増進効果、地域活性化の寄与も期待されます。

本基本構想で定める特定事業・その他事業の実施により、心のバリアフリーの普及啓発とユニバーサルデザインのまちづくりを推進しつつ、大館市バリアフリーまちづくり推進協議会と協力し、モデル事業の事業化や特定事業の進捗状況の管理、新たなバリアフリー課題を継続的に協議検討していくことで「誰もが、安全・安心・快適に暮らし、生き活きと地域とつながり、支え合う共生のまち大館」を実現していきます。

本市を全ての人が暮らしやすい共生のまちとするには、まちのバリアフリー化だけでなく、人が相互に理解しあい、支え合う社会を形成することが必要です。今後とも、バリアフリーまちづくりへの一層のご理解とご協力をお願いします。

最後に、本基本構想の策定に、お力添えをいただいた大館市バリアフリーまちづくり推進協議会委員の皆さまをはじめ、調査にご協力いただいた皆さま、貴重なご意見をお寄せいただいた皆さまに、心から感謝を申し上げます。

2022（令和4）年3月

大館市長

福原淳嗣

■ 目次

1. はじめに	・・・3
1.1 策定の背景及び目的	・・・4
1.2 基本構想の概要	・・・5
1.3 基本構想の位置付けと計画期間	・・・7
1.4 基本構想において重視すべき視点	・・・8
2. 大館市の現況把握	・・・9
2.1 調査の概要	・・・10
2.2 調査結果のまとめ	・・・14
3. 重点整備地区等の設定	・・・17
3.1 重点整備地区等の位置付け	・・・18
3.2 重点整備地区等の抽出の考え方	・・・19
3.3 重点整備地区等の抽出結果	・・・21
4. 特定事業	・・・33
4.1 バリアフリーの課題に対する対応方針	・・・34
4.2 特定事業・その他事業の設定の考え方	・・・36
4.3 特定事業の設定結果	・・・38
4.4 その他事業の設定結果	・・・41
5. モデル事業	・・・57
5.1 モデル事業の位置付け	・・・58
5.2 モデル事業	・・・58
5.3 モデル事業に関する今後の展開	・・・60
6. 基本構想の推進に向けた取り組み	・・・61
《資料編》	
1. 「大館市バリアフリー基本構想」の策定経緯	・・・64
2. 令和3年度 大館市バリアフリーまちづくり推進協議会委員	・・・65
3. 障害者アンケート調査結果	・・・66
4. 令和3年度 まち歩き点検	・・・77
5. 調査により把握されたバリアフリーに関する問題点	・・・88
6. 用語集	・・・92

